

取られて たまるか！ 農地・いのち

Symposium

11
24
Sun.

——「強制収用」に立ち向かう成田の農民



(上) 畑見学の消費者と農地の大きさを語る市東孝雄さん
(下左) 「耕す者に権利あり」を掲げてデモ行進
(下右) 千葉市内でのトラクターデモ

7月29日、成田空港の建設用地をめぐる判決が千葉地裁でありました。

判決は「耕す者の権利」（農地法）を訴えた市東孝雄さんの主張を退け、空港会社による農地取り上げを認める不当なものでした。市東さんはただちに控訴して闘っています。

選挙では「日本を取り戻す」のキャッチコピーがあちこちに。日本の何を、誰から取り戻すと安倍首相は言うのだろうか？

原発、教育、国防、憲法、そして農業・TPP……。私たち庶民から、抵抗する人々をねじ伏せ、財界のために。

「命（いのち）よりカネ」の現代社会。原発再稼働と消費増税、TPP（環太平洋経済連携協定）で忍び寄る命の危機。

取られてたまるか！
命こそ宝！
本来あるべき農の姿から、闘い守ることの大切さと運動のあり方を問うシンポジウムです。

いまに生きる農民根性！
国策への抵抗！ 人のつながり！

- 講演：石原健二さん（農業経済 元立教大学教授）
「農は誰のためのものなのか？」
——失われた公共性の復権をもとめて」（仮題）
- 憲法体系掘り崩す不当判決 農地裁判弁護団
- “大地に生きる” 市東孝雄さんインタビュー
- 農家からの告発 TPPと安倍農政

市東さんの会シンポジウム



■ 日時 11月24日（日） 午後1時開場

■ 会場 千葉県教育会館

* JR千葉駅から徒歩 15分 千葉地裁前（資料代 1,000円）

■ 主催 市東さんの農地取り上げに反対する会

<http://shitou-nouchi02.net>

お問い合わせ先：0476-28-3675（足立） E-mail: shitou.nouchi@gmail.com